

呼 吸 器 系

オーガナイザー

第三内科 早 田 敦 志
第一外科 平 井 慶 充

M-03-12-L

I 授業の目的

呼吸器系に関して種々の問題をかかえる患者を、一般医として適切に管理できるようになるために、呼吸器や換気の機構と、それらの異常を惹起する原因について理解し、診断・治療上の問題解決能力を習得する。

II 到達目標

1. 肺の構造、肺生理、肺理学療法、呼吸困難、血痰などについて説明することができる。
2. 呼吸器疾患の診断に必要な検査を述べることができる。
3. 特発性間質性肺炎、過敏性肺炎、肺好酸球性肉芽腫症、特発性器質化肺炎、サルコイドーシスについて説明することができる。
4. 呼吸不全の概念、呼吸管理の原理・方法と睡眠時無呼吸症候群の病態・治療を述べることができる。
5. 塵肺症、悪性胸膜中皮腫、肺胞蛋白症ならびに胸膜・縦隔疾患について説明することができる。
6. 気管支喘息の病態・診断・治療ならびに、運動誘発性喘息、アレルギー性気管支肺アスペルギルス症、アレルギー性肉芽腫性血管炎について述べるができる。
7. 慢性閉塞性肺疾患の病態・診断・治療ならびに、気管支拡張症、び慢性汎細気管支炎について述べるができる。
8. ウェゲナー肉芽腫症、肺リンパ脈管筋腫症、好酸球性肺炎について述べるができる。
9. 肺癌の分類と特徴、診断・治療法の適切な選択を述べるができる。
10. かぜ症候群、市中肺炎、院内肺炎について述べるができる。
11. 喫煙と疾患の関係、禁煙の必要性について述べるができる。
12. 肺癌の TNM 分類と手術適応、転移性肺腫瘍の手術適応を述べるができる。
13. 気管の疾患、胸壁・胸膜の疾患の手術適応を述べるができる。
14. 縦隔の疾患の手術適応を述べるができる。
15. 気管食道瘻、肺形成不全、気管支性嚢胞、気腫性嚢胞、気管気管支軟化症、肺分画症、肺動静脈瘻について説明することができる。
16. 嚢胞性肺疾患の分類と治療の適応について述べるができる。
17. 胸部外傷の分類と治療法を述べるができる。

III 教育内容

1. 呼吸器疾患の病態と生理	第三内科	山本
2. 縦隔の疾患	第一外科	平井
3. 禁煙	第三内科	赤松
4. 呼吸器系の検査	第三内科	赤松
5. 気管・気管支・肺の形態異常	第三内科	中西
6. 肺癌の診断と治療	第三内科	山本
7. 臨床腫瘍学	第三内科	洪
8. 拘束性肺疾患	第三内科	洪
9. 気管・胸壁・胸膜の疾患	第一外科	平井
10. 胸部外傷	第一外科	未定
11. COPD とその他の閉塞性肺疾患	第三内科	中西
12. 気管支喘息と関連疾患	第三内科	中西
13. 呼吸管理と睡眠時無呼吸症候群	第三内科	中西

講義日程表

No.	月日	曜日	時限	項目	担当教室	担当
1	R8.1.8	(木)	2	呼吸器疾患の病態と整理	第三内科	山本
2	R8.1.8	(木)	3	呼吸器感染症	第三内科	早田
3	R8.1.15	(木)	1	胸部外傷	第一外科	未定
4	R8.1.15	(木)	2	肺癌の診断と治療	第三内科	山本
5	R8.1.15	(木)	3	気管・気管支・肺の形態異常	第三内科	中西
6	R8.1.16	(金)	5	呼吸器系の検査	第三内科	赤松
7	R8.1.21	(水)	4	TBL		
8	R8.1.21	(水)	5	TBL		
9	R8.1.22	(木)	2	職業性肺疾患と胸膜・縦隔疾患	第三内科	山本
10	R8.1.22	(木)	3	COPD とその他の閉塞性肺疾患	第三内科	中西
11	R8.1.29	(木)	2	気管支喘息と関連疾患	第三内科	中西
12	R8.1.29	(木)	3	呼吸管理と睡眠時無呼吸症候群	第三内科	中西
13	R8.2.3	(火)	1	臨床腫瘍学	第三内科	洪
14	R8.2.3	(火)	2	拘束性肺疾患	第三内科	洪
15	R8.2.3	(火)	3	肺障害	第三内科	洪
16	R8.2.3	(火)	4	肺癌の手術療法	第一外科	平井
17	R8.2.3	(火)	5	気管・胸壁・胸膜の疾患	第一外科	平井
18	R8.2.5	(木)	2	気胸・嚢胞性肺疾患・肺移植	第一外科	平井
19	R8.2.5	(木)	3	縦隔疾患	第一外科	平井
20	R8.2.10	(火)	5	禁煙	第三内科	赤松
21	R8.2.16	(月)		本試験		